

●むらさきハート

今晚は。お殿様。今夜はいい夜ね

おっと。今人を呼ぶのは駄目。お口、塞がせてもらうわね

大丈夫よ。息はお鼻で出来るし、その内ちゃんと取ってあげるから。まあ、その時にはそんなの  
気にする状態じゃないと思うけど

手足も縄で縛らせて貰うわね。逃げられたら困っちゃうものね。んっ……ふっふっふ

んふ。なあに？この体に見惚れてるの？やあね。いっへへへ敵はいいえ、女性の事でいじめる見め  
るなんて……お殿様のいけず

でも、私の姿に欲情しているのなら丁度いいわ。私、へーのむらさきと申します。っ言えな  
お分かりになるでしょう？

忍がお殿様の前に現れるなんて、何かお願いしたい時か、お命を頂戴する時へらっですものね  
私の場合は前者。つまり、お殿様にちよっとお願したい事があるんです

あらあら、近付いただけで鼻息を荒くしちゃって。側女（そばめ）にはここまで肉付きの良い方  
はいなかったの？

それともお殿様はこの程度の肌も見せてもらうた事がないのかしら。別に裸でもないのに  
なんて、お殿様ともあるうお方がそんな事ありませんわね。ここを使ってお世継ぎを産まなき  
やいけませんものね？

ふふ。いめんさい、大事なモノを足を突ついたりして。でも触つてあげないと、この事を言  
つてのかわからないでしょう

それで、私のお願したい事なんですけど。お殿様、色々な村からいっばい税を取り立てている  
でしょう？必要以上に

そのおかげで私達も周辺の村々も、食べ物が無くなっているんです

だからね、それを全部控えめにしてほしいんですよ。お殿様なら簡単でしょう？

……今、この村の刺客だつてきえを巡らせたわね？でも特定できない……思いついた節が随分  
とあるでしょうね。悪い

ふふ。う。ね。お殿様、私のお願聞いて下さるわよね？

……あら。むっむっふっふっへへわかりませんけど、首を振ってこののを見る辺り、拒否してこのの  
かしら

お殿様。勘違いしないで下さいね。お願いつても必ずしも選択肢があるわけじゃないの。今、この  
らの立場が上かわかるでしょう？

そ。う。お殿様が下。言葉も満足に話せず、芋虫みたいなもやもやしてるかたききず、私の足元に転  
がさわっているお殿様が下なの

ほら。お殿様の大事なおちんちを表に晒して、いっやいっやいっや踏みつける事もなけりゃあ、の、の、の、  
……

……ああ、いめんさい。踏む力が強かったかしら。何言っているかわからないけど、凄く反応  
そうつわねえ。へへへあなたのおちんちでも、使えなくなったら大変ですものね



私の足コキの術は極上なの

ん…んっ…でもこれ、まだ緩いから、我慢しようと思えば出来るのかしら

それは駄目ね。許さない。そうね……おちんぽを挟むのはやめて、左足で付け根の方をぐにぐに押してあげる

右足はもちろん竿をすりすりしたままよ？ お腹にぴったり押しつけて、すりすりって動きだ  
け早めて、ね

$\vdash \dots \vdash \neg A_1$

はあ……うやうやすると、鞆丸まで触うちやうのよね。嫌ね、もう。早く墮ちちやえはいいのにお殿様だつて辛いんでしょっ? こんなに足で弄ばれて。痛くへびくさる感じがしてゆきゅきゅ

ぐにぐにつてされる度、精液がどんどん作られて。すりすりつてされる度に、おちんぼが鋼みたいに硬くなつちやう

あなたのおちんぼなのに、あなたにはどうしようもないなんて。可哀想にねえ。早く約束しちゃえっ！

ああ、ほら。また気持ち良くなっちゃった。快感がぞくぞくってやって来ちゃった

熱いわねえ、熱いわねえ？  
ぴゅつてしちゃえば楽なんだけどね

気持ちいいのだけがおちんぽに溜まっていく。ぽんぽんに膨らんで、こんなにこんなに苦しんで…

ん、何？ 出さう？ あらう？

…だーめっ。イかせてあげない。全く、私の下で喘がされてもお殿様はまだお殿様なんだから私が何の為にこんなでっぴりしたあなたのおちんぽ擦ってると思ってるの？

ちゃんと約束してくれるまでは駄目って言ってるでしょ。イキまうな限界の所まで追い立てて  
そして止めてあげろ

極楽浄土の目の前で、何度も何度も地獄へ突き落してあげる

ほーら、また足でぐしぐしが再開するわよ

あーん、可哀想。普段は偉そうに座って年貢を食ってるのに、今は情けない犬以下に成り下がっちゃって…

おまんこでもなく、おっぱいでもなく、ましてや手でもなく、足！ 地を踏む足で、おちんぽ踏まれちゃって悦んでるのよ、お殿様は

ああ、一言約束すればいいだけなのに。もう無茶苦茶な取り立てはしませんって惨めに言えばいいのに

それ以上の惨めな格好になつてゐるじゃない。もしかして、それもわからない馬鹿なお殿様なの？

ほら、あんあん泣いてるだけじゃ駄目。何言ってるかわかんないわ

だって何も無いの。こんな下品なおちんぼ生やしてる男の子でしょ。少しくらい頑張りなさいな

んー？ 何？ 聞こえないわ。指で先っぽぎゅーしてしたら、急に語尾が消えちゃったんだもの

まあ、一言じゃどうなっちゃうわよね。謝るのは悪い事じゃないけれど、それだけじゃ駄目  
 そんな一言で済ませようなんて思うなら、足の指で搦んで、捻る様にきゅっきゅっておちんぼ絞  
 っちゃうわよ

ほら、きゅっ、きゅっ、きゅーっ。うーん、痛そうなのに、悦んでる。一体どこまで変態なおちんぼ  
 なのかしら

煩いくらいに息を吸い込んで、顔を真っ赤にさせて。またいきそうになっているじゃない  
 腰をがくがくとさせて、おちんぼもビクビクと…あー！待ちなさい。出すのは駄目っていつて  
 るでしょ、もっ、危ないんだから

物欲しそうな顔しても駄目。勿論、おちんぼの先づからだらだら涎垂らしても駄目  
 だから、我慢出来ないなら約束してしまいなさい。それ以外、この苦しい快樂を逃られる術  
 (すべ)はないのよ

少し落ち着いたら…どうやって、また足の動きがあなたのおちんぼを絶頂の手前まで連れて行  
 くんだから。いつまでも、いつまでもね

永久にこうされていくつもり？ お殿様の頭も体も…大事なおちんぼもおかしくなっちゃうわ  
 よ？ ほら、ほら、ほら

…そう。おちんぼちゃんを言っただけの気持ちになったの。いいわよ。緩い足裏のじじじに果てあげるか  
 らその間に早く言いなさい

口の中でもいじけないの。曖昧な言葉でもだめ。しっかりと、情けなく、私に誓いなさい  
 むらさき様の足だけで無様に精液絞り出されるおちんぼには、過ぎた肥やしでいたって、はっ  
 きり言いなさいな

こんな恥ずかしい畜生ちゃんばが、懸命に働く村人様から重い税を取る事なんて出来ませんっ  
 て

…はあはあした息はつかりで聞けないわ。もう一回、大きく

…ええ…うん…んふ。ふふふふっ！…ええ、今のは聞こえたわよ。はっきりと、遠くまでねえ

よく声が通り過ぎて、他の部屋の家臣達にも聞こえたんじゃないかしら。下手したらお外を見  
 回りしてる下っ端の人達にも

ここのお殿様は、変態で忍に足扱きされて約束しちゃったんで、皆にばちやったのね  
 さて、護衛の者は駆けつけて来るかしら

涎だらうだらう顔真っ赤にして大事な場所を晒して、足の下でビクビクさせてるお殿様を見に  
 来ちゃつかいじ

そんな事になったら、お殿様の名誉ががた落ちね。もっ既に落ちちめたいまっで落ちてるかもしれ  
 ないけれど

あるいはそういう趣味に付きまぐれへる女を雇ったって思つかしらね。だとしてたら野暮だか  
 ら見に行こうか迷ってるのかも

その間におちんぼから精を噴き上げさせてあげ  
 ん

ええ。約束ですもの。ちゃんとお守りますわ、お殿様？

ほらほら、待ったをされたおちんぽを強く、激しく擦り上げてあげますからね

解放してあげるんだから、喜んでのたうち回っているのよ？ 喘いで、叫んで、溜まりに溜まった精を思い切り空に放つていいのよ？

うふふ。はいはい、なあに？ そんなに私を呼んだって、おちんぽを擦るのは私の足だけ

お世継ぎの種がその辺にはら撒かれるなんて、家臣達が見つけたら悲しむでしょうねえ。せめて私のおまんこに入れたら良かったのにね

でももう我慢出来ない。あなたは我慢出来ないの

だって私はもう足を止めないもの。許してあげたんだから、ちゃんと極楽を見せてあげなきゃね。おちんぽこ

ああ、ほう、ピクピク言つてゐる。ああ、駄目。もう駄目だね。おちんぽから出ちやいそうよね  
ひゆるひゆる、ひゆるひゆるつて、真つ白で濃いのが。子宮に出せたら孕めそうなくらいの子種が  
折角出るのに

ああ、可哀想可哀想。さあ、放ちなさい。ほーらっ、早く早くう！

—うきうき、うきうき……うきうき、うきうき、うきうき

…はあ…ふふ。あーあ、やつちやつたわね。勢い良く、こんなに無駄打ちしちゃつて

お殿様つたら本当に悪い子なんだから。見て、この足の裏にべっとり付いちやった精液

ん、しょうと……めんなさいね。お城の人達にとつては貴重なんでしょうけど、立ち上がるのに踏みつぶさなきやならないの

それに汚いから、ちゃんと畳みに擦りつけて取らなくちゃ。念入りに……と

もう子種でもなくなっちゃったわね。さつきまでは女のお腹の中を目指そうと意気込んだのに、ただの汚れになっちゃったわ

ふふっ。流石子供の種だった汚れ。汚さはお殿様そっくりね

今はもつ冷靜に考へる頭はなさそうだけど、後でゆくり染みを見て悔しさを思い出すといひ

それじゃ、私はもう行くけど、約束。忘れちゃ駄目よ？

もっとも、あの大きな誓いの言葉は城の誰もが忘れられないでしょうけど。くすくす

それでも忘れたって言うなら……今度はあなたがお殿様でいられないくらいの廃人にしてあげる。わかったわね？